

3. 調査、予測及び評価の項目

3.1 項目の選定

利賀ダム建設事業における環境影響評価の項目を表3.1-1に示します。

表 3.1-1 利賀ダム建設事業における環境影響評価の項目

環境要素の区分				工事の実施				土地又は工作物の存在及び供用				
				ダムの堤体の工事	施工設備及び工事用道路の設置の工事	建設発生土の処理の工事	道路の付替の工事	ダムの堤体の存在	建設発生土処理場の跡地の存在	道路の存在	ダムの供用及び貯水池の存在	
環境の自然的構成要素の良好な状態の保持を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	大気環境	大気質	粉じん等	○								
		騒音	騒音	○								
		振動	振動	○								
	水環境	水質	水質	土砂による水の濁り	○							○
			水温									○
			富栄養化									○
			溶存酸素量									○
			水素イオン濃度		○							
	土壌に係る環境その他の環境	地形及び地質	重要な地形及び地質								×	
	生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	動物		重要な種及び注目すべき生息地	○						○	
植物			重要な種及び群落	○						○		
生態系			地域を特徴づける生態系	○						○		
人と自然との豊かな触れ合いの確保を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	景観		主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観							○		
	人と自然との触れ合いの活動の場		主要な人と自然との触れ合いの活動の場	○						○		
環境への負荷の量の程度により予測及び評価されるべき環境要素	廃棄物等		建設工事に伴う副産物	○								

注)○：省令*別表第1の参考項目のうち選定した環境影響評価の項目を示します。

×：省令*別表第1の参考項目のうち選定しなかった環境影響評価の項目を示します。

*：ダム事業に係る環境影響評価の項目並びに当該項目に係る調査、予測及び評価を合理的に行うための手法を選定するための指針、環境の保全のための措置に関する指針等を定める省令(平成十年厚生省・農林水産省・通商産業省・建設省令第一号)(以降「省令」と称す)

3.2 項目の選定理由

利賀ダム建設事業における環境影響評価の項目として選定する及び選定しなかった理由を、表3.2-1に示します。

表 3.2-1 環境影響評価の項目の選定理由

項目		選定する理由
環境要素の区分	影響要因の区分	
大気環境	粉じん等	工事の実施 ダムの堤体の工事等による建設機械の稼働に伴う粉じん等により生活環境が影響を受けるおそれがあるため、調査、予測及び評価の項目として粉じん等を選定します。
	騒音	工事の実施 ダムの堤体の工事等による建設機械の稼働及び工事用車両の運行に伴う騒音により人の健康と生活環境が影響を受けるおそれがあるため、調査、予測及び評価の項目として騒音を選定します。
	振動	工事の実施 ダムの堤体の工事等による建設機械の稼働及び工事用車両の運行に伴う振動により人の健康と生活環境が影響を受けるおそれがあるため、調査、予測及び評価の項目として振動を選定します。
水環境	水質	工事の実施 ダムの堤体の工事等による濁水の発生や、ダムの堤体の工事によるコンクリートからのアルカリ分の流出により生活環境が影響を受けるおそれがあるため、調査、予測及び評価の項目として土砂による水の濁り、水素イオン濃度の2項目を選定します。
	土地又は工作物の存在及び供用	ダムの供用及び貯水池の存在による濁水の長期化、貯水池内及び下流の水温変化、富栄養化、溶存酸素量の減少により生活環境が影響を受けるおそれがあるため、調査、予測及び評価の項目として土砂による水の濁り、水温、富栄養化、溶存酸素量の4項目を選定します。
土壌	地形及び地質	土地又は工作物の存在及び供用 対象事業実施区域に重要な地形及び地質が存在しないため、選定しません。
動物	工事の実施	ダムの堤体の工事等による土地の改変等により重要な種の生息環境及び注目すべき生息地が影響を受けるおそれがあるため、調査、予測及び評価の項目として重要な種及び注目すべき生息地を選定します。
	土地又は工作物の存在及び供用	ダムの堤体の存在等により重要な種の生息環境及び注目すべき生息地が影響を受けるおそれがあるため、調査、予測及び評価の項目として重要な種及び注目すべき生息地を選定します。
植物	工事の実施	ダムの堤体の工事等による土地の改変等により重要な種及び群落の生育環境が影響を受けるおそれがあるため、調査、予測及び評価の項目として重要な種及び群落を選定します。
	土地又は工作物の存在及び供用	ダムの堤体の存在等により重要な種及び群落の生育環境が影響を受けるおそれがあるため、調査、予測及び評価の項目として重要な種及び群落を選定します。
生態系	工事の実施	ダムの堤体の工事等による土地の改変等により地域を特徴づける生態系が影響を受けるおそれがあるため、調査、予測及び評価の項目として地域を特徴づける生態系を選定します。
	土地又は工作物の存在及び供用	ダムの堤体の存在等により地域を特徴づける生態系が影響を受けるおそれがあるため、調査、予測及び評価の項目として地域を特徴づける生態系を選定します。
景観	土地又は工作物の存在及び供用	ダムの堤体の存在等により主要な眺望点から景観資源を眺望する場合の眺望景観が影響を受けるおそれがあるため、調査、予測及び評価の項目として主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観を選定します。
人と自然の触れ合いの活動の場	工事の実施	ダムの堤体の工事等による土地の改変等により人と自然との触れ合いの活動の場が影響を受けるおそれがあるため、調査、予測及び評価の項目として主要な人と自然との触れ合いの活動の場を選定します。
	土地又は工作物の存在及び供用	ダムの堤体の存在等により人と自然との触れ合いの活動の場が影響を受けるおそれがあるため、調査、予測及び評価の項目として主要な人と自然との触れ合いの活動の場を選定します。
廃棄物等	工事の実施	ダムの堤体の工事等により建設発生土等の建設工事に伴う副産物が発生するおそれがあるため、調査、予測及び評価の項目として建設工事に伴う副産物を選定します。